

安平町民が

活躍しています！



ソフトテニス

12月27日 第5回北海道中学生シングルスソフトテニス選手権大会(砂川市)▼女子3位 原田美結(追分中)

1月5日 第44回北海道中学生インドアソフトテニス選手権大会(札幌市)▼女子ダブルス 2位 原田美結・古園由彩ペア(追分中)

1月8日 第28回ヨネックス杯北海道中学生ソフトテニス研修大会(岩見沢市)▼女子個人戦 3位 田中歩美・吉毛利七海ペア(早来中)

1月8日 第12回苫小牧地区中学生ソフトテニス冬季研修大会(苫小牧市)▼女子個人戦A級 優勝 野崎実結花・丸本莉子ペア 3位 星野伶奈・菊地萌ペア(早来中)

絵画

第34回植物画コンクール▼国立科学博物館長賞 谷口萌香(追分中)

平成29年度胆振東部消防組合防火・防災作品コンクール▼優秀賞 大橋里穂(追分中)

第44回北海道教育美術展▼奨励賞 山本優奈(追分小) 入選 奥秋朝日、恩田蛍、丹羽奏、小笠原歩花(追分小)

ピアノ

12月23、24日 第8回日本バッハコンクール in SAPPORO▼中学生の部 優秀賞 土屋凜(追分中) 小学5・6年の部 優秀賞 丹下真人(早来小)

申込
受付



安平町乳幼児子育て講座 兼 子育てサポーター養成講座 すくすく親子 心がつながるよいおもちゃ

おもちゃをとおして、子どもの遊びについて学びます。

電子メディアに頼らないコツとして、おもちゃあそびを一緒に体験しませんか？どなたでも無料で参加できますので、お子さんと一緒にぜひご参加ください！

- ◆日にち 2月7日(水)
- ◆時間・場所 ①10時00分～11時00分【ふれあい交流館 みなくる(早来)】
②13時45分～14時30分【おいわけ子ども園2階遊戯室】
- ◆講師 mother's space ミーナ代表 菊地三奈氏
- ◆定員 各回30名程度 ※入場無料
- ◆申込み 2月2日(金)まで、下記問合せ先へ申込み
- ◆主催・共催 主催 安平町教育委員会(社会教育グループ)
共催 子育てサポーターの会ありす、はやきた子ども園(子育て支援センター)
おいわけ子ども園(子育て支援センター)
- ◆問合せ先 安平町教育委員会社会教育グループ(☎25-2083)まで
※各地区子育て支援センターでも受け付けています。

～施設の日本語学校～

3、日本語学校の授業

文責

平和教育マスター 新井 榮



一年生の子たちは、学習しようという意欲に欠け、学習態度も身についていません。それでこの子たちには、学習することの楽しさが感じ取れるような、授業にしたいと思いました。特に心掛けたのは、子どもたちのどんな小さな進歩でも、見逃すことなくみんなの前で認めてやることでした。認められた子は、次の時間から態度も目の輝きも変わります。こんなほんのちょっとしたことの積み重ねで、学習態度が、少しずつ身についていったのです。また学習を楽しむため授業の初めに、日本の歌で身振りを付けながら歌う「大きな栗の木の下で」や「チューリップの歌」、などを教えました。これが大ヒットで、高学年の子たちも歌うようになりました。この当時、センターを訪問する、日本からのツアー旅行の人たちがたくさんいました。この人たちに子どもたちは、挨拶と自己紹介をした後、みんなでこの歌を歌うと、訪問された皆さんにとっても喜ばれました。一方、高学年の子たちは、ひらがなや言葉をわりと早く覚えてくれたので、日常会話を中心にした指導に力を入れたのです。日本語を身に付けて自立するのはこの子たちです。それで授業にも熱が入りました。最後に大人の人たちですが、この人たちは、もはや私が教える日本語での自立は無理です。それで戦乱で学校へも行けなかった彼らには、共に学ぶことの楽しさや喜びが、肌で感じられるような、楽しい授業になるよう心掛けました。そのため笑顔の絶えない教室となったのです。

*次回は「地雷障がい者との関りの結びに」を

予定しています。

(↑日本語の授業)

(↑大人の日本語学校)

